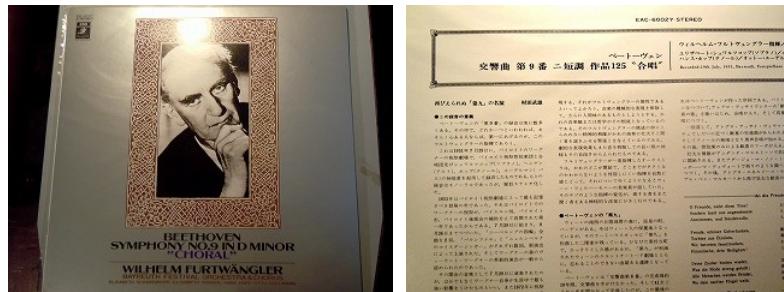


12月度名曲を聴く会

今月の会合で第30回となる会は下記の通り開催された。

- 日時 12月25日(金) 午後一時より三時まで
- 場所 国分寺 でんえん
- 曲目 ベートーベン 交響曲第9番
指揮 フルトヴェングラー バイロイト祝祭管弦楽団、合唱団



年末恒例の第九を今回もフルトヴェングラー指揮の名盤で鑑賞した。

1951年に録画されたLPであるが、保存状態も良く素晴らしい演奏であった。

ソプラノ独唱がエリザベート・シュバルツコップの若き時代のものであり、印象的で残った。

第九を年末に演奏するのは、日本独特的風習であるが、この曲を聴いて新年を迎えるのは、良いものである。

今回で30回の開催となったが、来年もでんえんが開業を続け、LPの在庫がある限り続けたいものである。



終了後、例によって赤ワインを軽く飲みながら、雑談し4時半に散会した。

- 出席者 荒木、井垣、栗原、白井、末次、滝沢、山本、小川、(国分寺、清水、日置) 以上 10名

○ 次回開催は下記の通り。

開催日 1月22日(金)場所 国分寺北口、でんえん。

会費 千円(コーヒー付)

曲目

マーラー 交響曲第五番 指揮 ワルター NYフィル

モーツアルト ピアノ協奏曲第21番 ピアノ マリア、ジョア、ヒクリス リスピングルベンキアン財団室内管弦楽団

ピアノ協奏曲第24番 ピアノ グールド CBC交響楽団

文:小川 写真:荒木